

続 [ア型] アヴェンジャー 消失事件

GIRLS und PANZER
Fan book

成人向
18



Attention!!

トランプル
ガール



遅エよ…ツ

もう止めて…

アーツまたイクぞツ

腫出し…ツ

ぼん

ぼん

ぼん



ぼん

ぼん



はあッ

ドッ

パッ

クッ



しゃあねえなあ 抜かすの二発 行くか

おう、俺も 混ぜてくれよ

あッ

あッ



あッ

あッ



また…



ルミちゃん

ってワケで最後は
お口でゴックン
してくれよ



はーあいつ等
元気だな...

こっちはもう
これで打ち止めた



あー出た出た...

じゃあ一気にゴックン
行ってみようか?



そんなルミちゃんの
ケナゲさに俺さ...
また勃って
きちゃった

もう1ラウンド
行こうかー?

ニニニニニニ...



ううっ...

ドク

ザー汁飲むのも
うまくなってきたな



はあッ

ググ

ググ

ググ

オラ、口開けろッ

出る…ッ

ググ

もっと
頑張れよ

ここに居る奴
全員イカせるまで
終わらねえからな

おい、二本差し
行くぞッ



ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

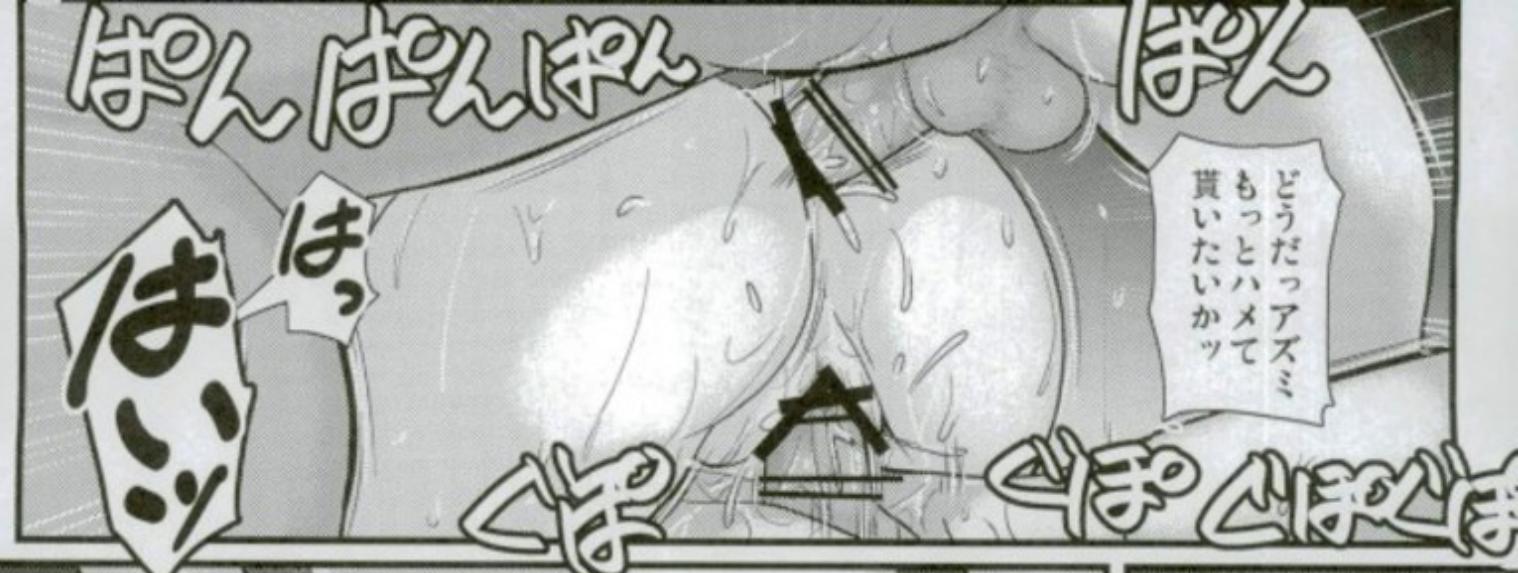
ググ

ググ

ググ

ググ

ググ



どうだったアズミ
もっとハメて
貰いたいカッ

ぽん
ぽん
ぽん

ぽん
ぽん
ぽん



これからどんな事
やって欲しいか
言ってみろよ

アズミの
雌豚宣言だあ

ぽん
ぽん
ぽん

ぽん
ぽん



あそこでビデオ
回してるからよ...

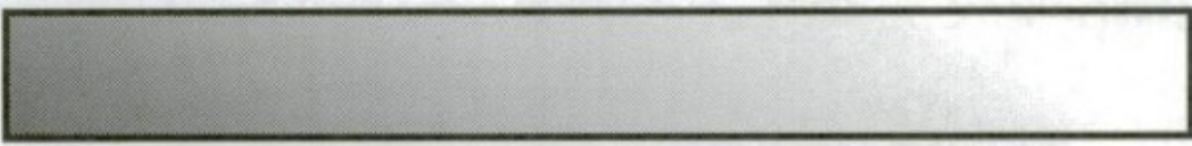


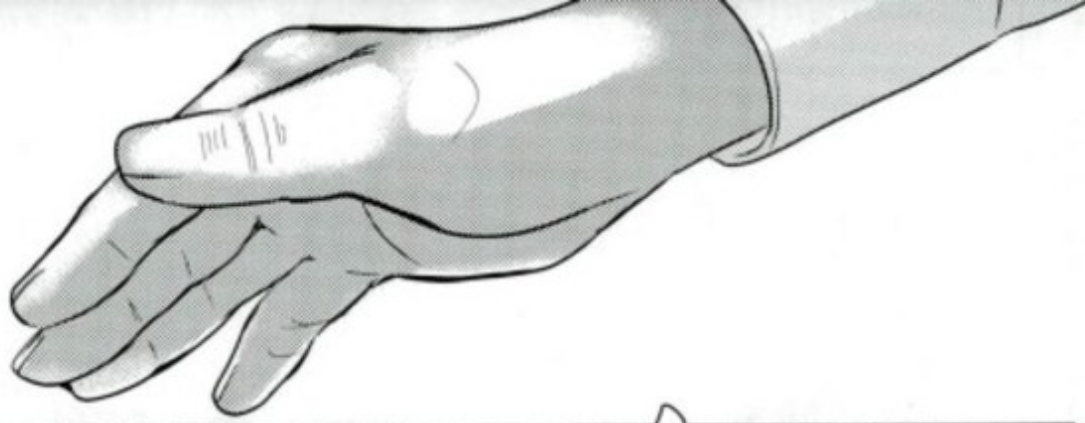
おいっ何だ...

やべえ、ホリが...

ドン
ドン

ドン
ドン





…そんなに驚かせてしまったかな

あっ、教授



アズミ君



アズミ、病み上がりなんですから

デリケートに扱って下さいよ

あー済まないね…

いえ、大丈夫ですから…



大学
研究室棟

所で君、時間があつたら研究室に寄ってこないか？

未提出のレポートについて話があるから

…はい



良いお茶ですね

淡みの中に見える
旨味が絶妙で…

流石だね。分かって
貰えて非常に嬉しいよ

身体の傷は
癒えても



あの日、見知らぬ男たちに
拉致された私たちは

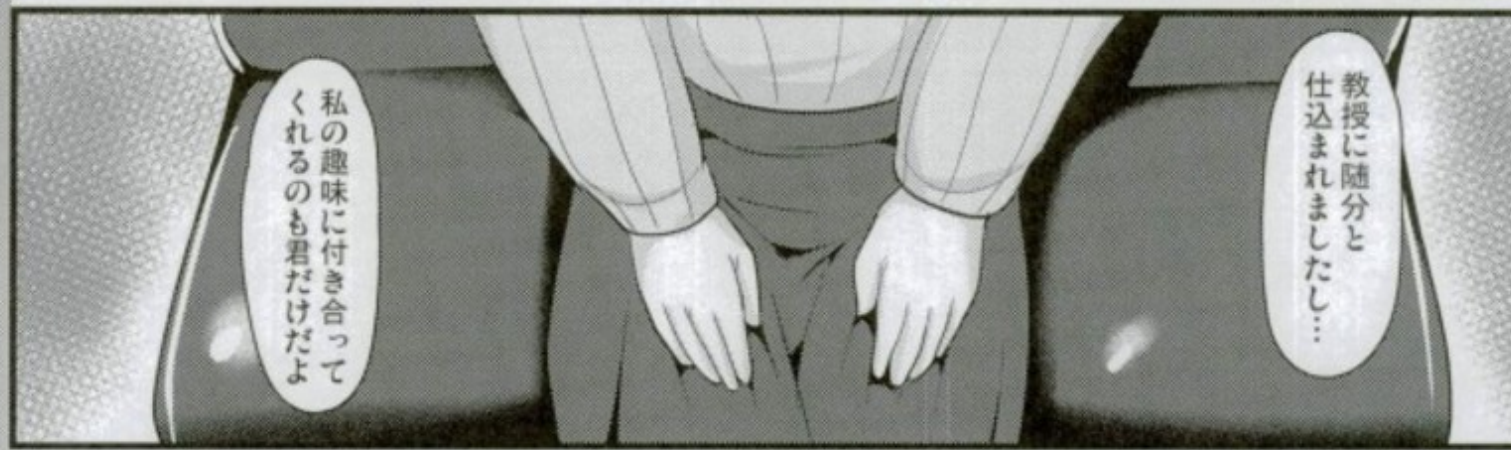
通報で駆け付けた
警察に保護された

その後はケアの為
数週間の入院…



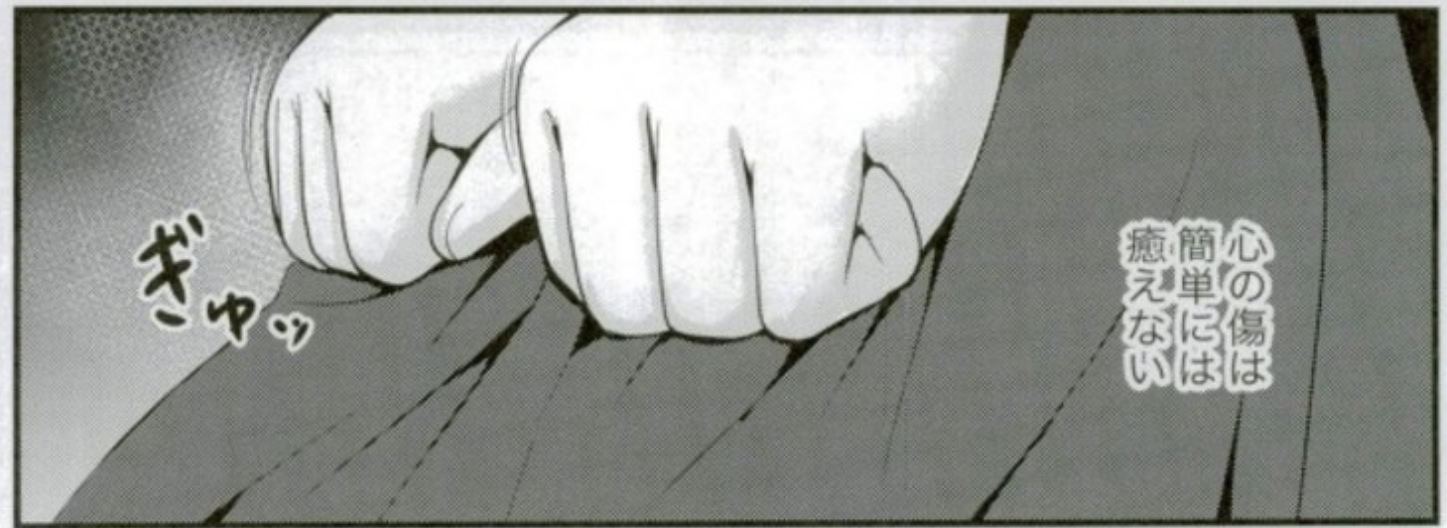
周囲には演習中の
事故の為、という
事になっている

ご馳走様
でした



教授に随分と
仕込まれましたし…

私の趣味に付き合っ
てくれるのも君だけだよ



心の傷は
簡単には
癒えない

ギョッ



実験に時間が
必要な事も
あるからね

君には特別に別な
課題を用意したよ

ありがとうございます
ございます

ガチャ
ガチャ



……君が休んでいる間に
レポート課題を出している

君にも同じものを提出
して貰いたかったが……



この教材を見て

内容について
ディスカッション
する事にしよう

分かりました

すっ



それじゃ回すぞ

うーい



さあ、始めるぞ……



ガ

チャ

これから戦車道の
ねーちゃん達を
ブチ犯します

ティッシュの用意を
お願いします

ガクガク



今更イヤとか
言ってるんじゃない
ねえよッ

オウ、ハメるぞ
見てろよ……ッ



バカッ!

驚いただろう?

お

A

ん



もう止めて
……下さい……ッ



バカッ!

な、何で
これ……

▲



ああ、勿論これは他の誰にも見せる事のない様
手元に置いておくだけさ

今後の捜査等にはさほど影響は無い筈だよ



友人がこの事件の担当検事でね
しかしこれを手に入れるのには流石に骨だったよ



見えてるか？お前と繋がってるトコロ

ヌルヌルグチャグチャでめっちゃ気持ちいいぞ！



私...

そう、君だ









教授!?何を
言ってるんです

男を誘うような
服装をしてッ

研究室の学生にも
色目を使っていたらう

私はそんな...

うるさいッ



いつもの先生に
戻って下さい

どうして
そんな事をッ

ほ、ほら見ろ
淫靡な下着だ
腰をくねらせて...
私を誘っているのか?



む

君の豊富な
双丘をねぶり…

何を…

いつも…



駄目ッ

クレヴァスに
指を透わせ

そう、いつも
夢見ていた

やめッ



何を言ってるの
この人は…

どんな声を
上げるのかと…

乱暴に肉の芽を
攻め立てれば

おッ
あッ
おッ

そッ
ハッ
ッ



あああ

ズッ

しん



…イヤッ

…素晴らしい

全く素晴らしい

イヤッ



私の指先に君が感じ!

震え!

嫌ッ止めてッ

そして今…ああッ



ズッ

はうっ…



はあ…こんなに気をやっってしまった

いやらしい娘だ…

言葉で私を責めて…



私の全部……ッ
見られて……

その心まで一糸も
まとわぬ姿
時間をかけて……

ギ

フッ

どうにかして
逃げないと……



……先生、今なら
まだ間に合います
もう止めて……

ふふっ、こうなると
哀願の声すら心地良いな



ああアズミ君、
これが君の……

じびっ



あのビデオの男たちの
様に体力任せでイける訳
じゃないからね……

かめッ



じっくりと
味わわせて貰おう

はあッ

ギヤッ

ヒクッ





ゆっくりゆっくり
舐めまわして…



ひ、詰…



隠してやり

や、止めてッ
お願いです…

ふふ…



いやだ

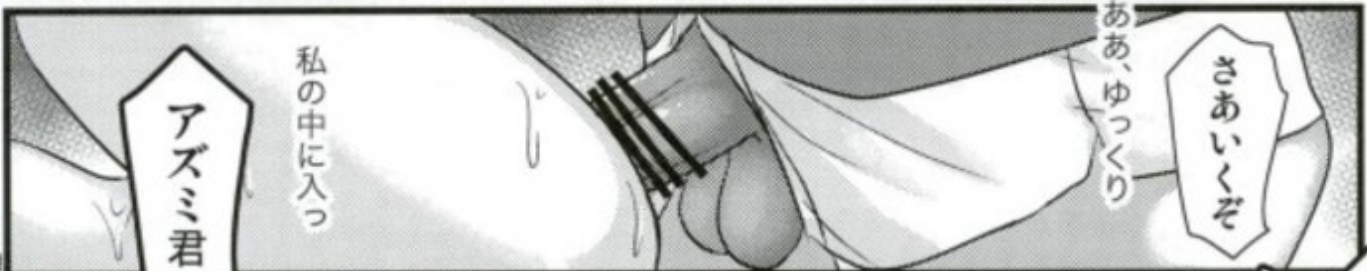
……ッ

まあ…そろそろ
メインディッシュを
いただくとするかね

アズミ君と
一つに…

ア

ウッ



アズミ君ッ

私の中に入っ

ああ、ゆっくり

さあいくぞ

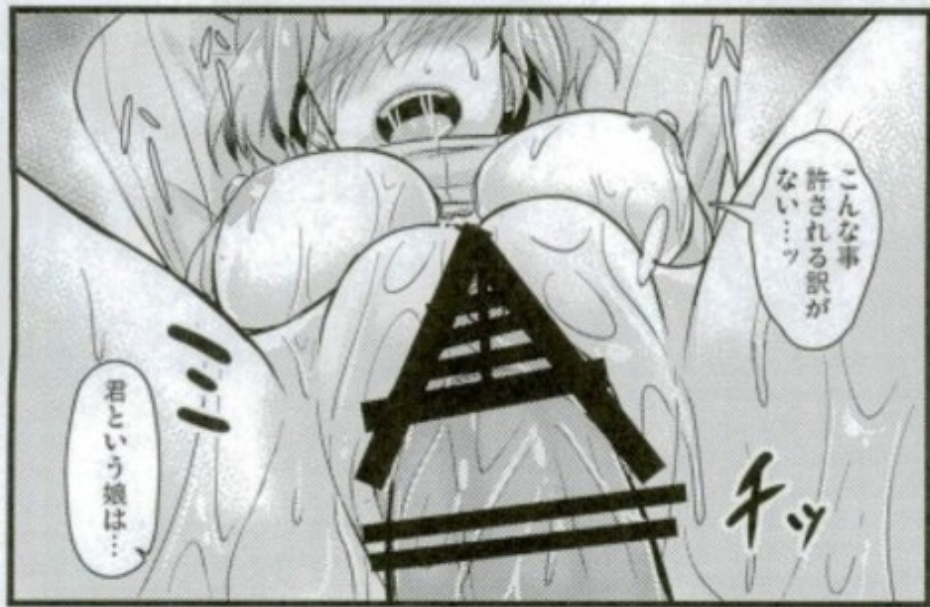


あああ

あああ

アッ

アッ



こんな事許される訳がない……ッ

君という娘は……

チッ



ああっ、やっと繋がった……

……こんな事



……何故、なんだ

えっ……



ズッ

ズッ

ビクビク

あッ

どろどろ

あッ

あッ

君はッ

あッ

あッ

あッ



君が拉致事件に
巻き込まれたと
知った時
私は君を
助けたいと
心底思った

だがそのビデオを
見てみる

ああ

ああ

ああ

ああ

ああ

ああ

ああ

ああ



これからどんな事
やっつて欲しいか
言ってみろよ

アズミの
雌豚宣言だ



嬌声を
上げて

楽しんでた

ぽん

ぽん

ぽん



下さい...

おちんちん
下さいッ

アズミに
出してえ

膣中に
ビュービュー
出してえっ



俺の
アズミを

ズ

ああ

ああ

ああ

ああ



ウオオオオ

アッ

一番奥にッ

ウオオオ

注ぎ込んでやるからなッ

何、この人…

ウオオオ

アッ

ウオオオ

うおお…奥に出るう…

…恐いッ

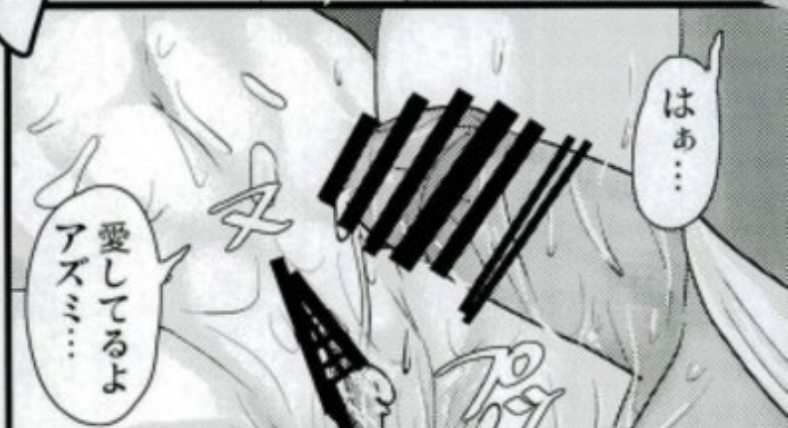
ウオオオ

ウ



まだまだやれるから…

愛してるから…



はあ…

愛してるよアズミ…



狂わせたのは
君だッ、アズミ...



...狂ってる
あなた
狂ってるわッ



こ、こんなの...



嫌だあ...ッ

うああッ

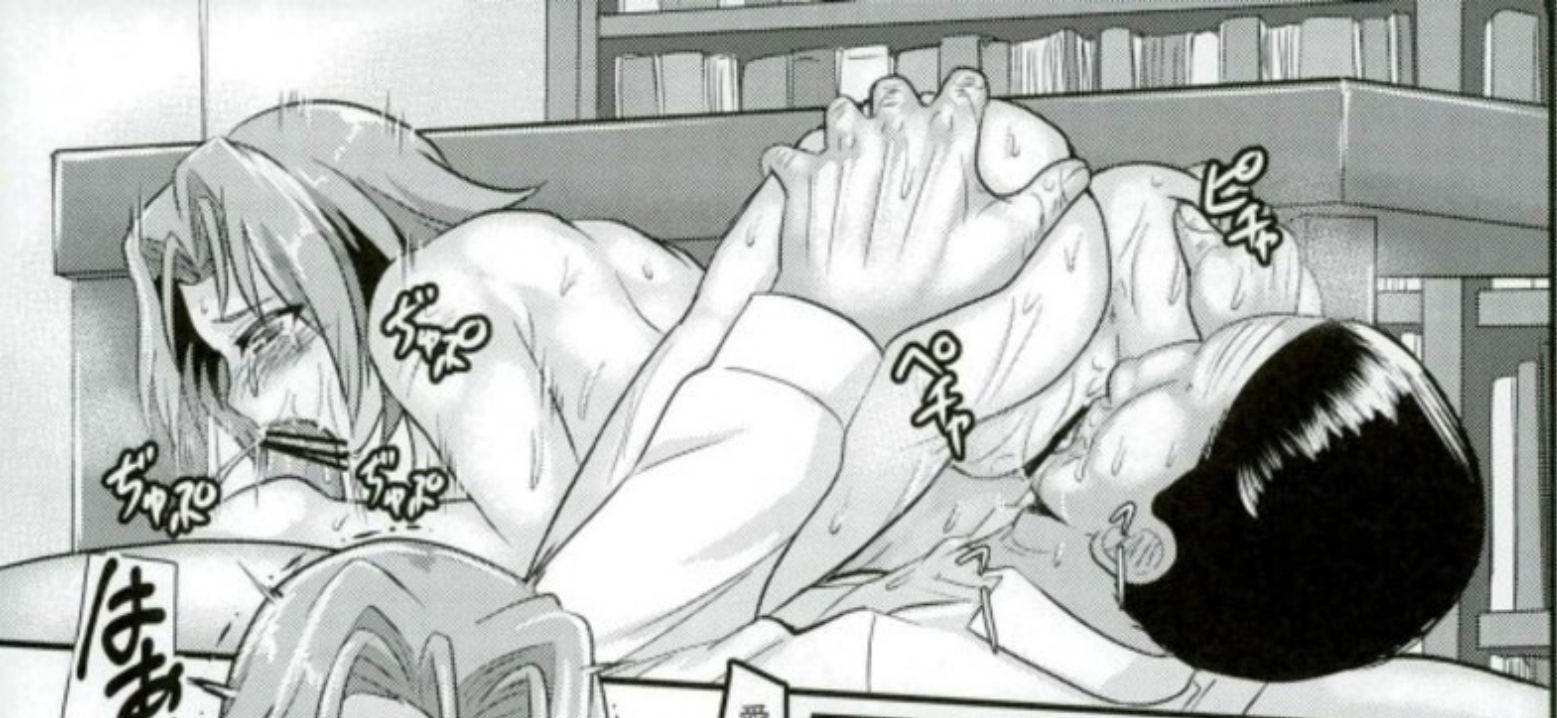


彼は思うままに私を犯じた



そこからはもう...滅茶苦茶だった





はぁッ

愛してる…
アズミ、君をッ



呪詛の様に、
ただその言葉を
唱えながら…

がんッ

あぁ
あぁ

びち

んッ



愛してる

アズミ
愛してるッ

びち



さあ今夜は
愛し合い続けよう
アズミ……

だ、誰か
助けて……

